



生徒の実態

- 学校が楽しいと思う生徒が多い。
- 生徒は学力向上の意欲がある。
- 生徒は団結、協力する力が高い。
- 主体的な活動への意識や行動に向上が見られる。
- 人間関係の中で相手意識が弱い。

本校の教育課題

- 目的意識を持ち、意欲的に学習に取り組む生徒の育成
- 場に応じて適切に判断し行動できる生徒の育成
- 他を思いやるとともに、高い正義感を持つ生徒の育成

地域・保護者の願い

- 意欲的な学習への取り組み。
- いじめのない、安全、安心な学校。
- 基本的生活習慣の確立。
- 活力にあふれる行動
- 地域の一員としての自覚と行動。

学校教育目標：主体的に行動する生徒

Plan/Do

学校経営目標：親和的な学びの集団作り

Plan/Do

主体的に学ぶ力をはぐくむ（伝え合い学び合う授業）

- 根拠をもとに自分の考えを伝える生徒
- 他とのかかわりの中で自分の考えを深める生徒
- 授業での学びを生活へ生かす生徒
- ・授業における伝え合う場の設定（英語教育の推進、コミュニケーション力の育成）
- ・生徒の主体的な学びにつながる職員研修の推進
- ・体験的な穂波平学習（富士山学習）の計画的実施
- ・読書の充実（朝の読書 読み聞かせ 富士宮の100冊 図書館の活用）
- ・ICTの活用

研修部・穂波平学習部

四中生としての誇りをはぐくむ（四中三大文化の発展）

- 自分たちの生活・環境を自分たちでよりよくしていく生徒
- 四中三大文化「あいさつ・歌声・清掃」に誇りをもつ生徒
- 自分の生き方について真剣に考える生徒
- ・生徒による自治的な学級活動（人間関係づくりプログラム）
- ・主体的に取り組む生徒会活動（積極的な委員会活動）
- ・達成感を味わい、感動できる学校行事（宿泊行事→四魂祭）
- ・自分の生き方を語る（こころざし発表会）
- ・キャリア教育・福ろう製作所

特別活動部・三大文化推進委員会

温かい人間関係をはぐくむ（思いやりの心で支え合う生徒）

- 規律を守り、相手を尊重する心をもつ生徒
- 互いの良さを認め合い、所属感と連帯感をもてる生徒
- 地域を大切に思い、ボランティア活動に積極的に取り組む生徒
- ・道徳教育の充実（考え、議論する道徳の授業実践）
- ・いじめ防止基本方針の遵守・特別支援教育の推進
- ・教育相談の充実
- ・地域行事をはじめとするボランティア活動への積極的な参加
富丘まつり らぽ〜とフェスタ サイエンスワールドなど

道徳部・生徒指導部

健康な体と心をはぐくむ（いのちを大切にし、よりよい健康生活を実践する生徒）

- 自分の健康と安全な環境に関心をもち実践する生徒
- 部活動に一生懸命取り組む生徒
- 防災について真剣に考え行動する生徒
- ・健康教育の充実（学校保健委員会 けがゼロ・う歯治療率の向上）
- ・食育の推進（アレルギー対応）
- ・部活動ガイドラインに基づいて取り組み、人間性を高める部活動の工夫
- ・きれいで安全な環境整備（安全教育計画 職員の緊急対応訓練 施設管理）
- ・防災教育（防災訓練 地区防災への参加）

健康安全指導部

教職員の資質向上・ミドルリーダーの育成・業務改善・時間資源の活用

Check

Check

- ・みんなで学び合う授業が楽しいと感じている。A(60%)
- ・自分の考えを伝え、相手に理解してもらうことができる。A(60%)
- ・穂波平学習では興味をもって調べたい課題を見付け意欲的に追究している。A(50%)

- ・委員会活動に意欲的に取り組んでいる。A(60%)
- ・四中三大文化に積極的に取り組んでいる。A(60%)

- ・道徳の時間は自分の生活や生き方を考えるよい機会となっている。A(60%)
- ・互いのよさを認め合い、一人一人が所属感と連帯感を持てる学級である。A(50%)

- ・事故、怪我、災害、不審者対応等に関して自分が取るべき行動を理解している。A(60%)
- ・地域行事や防災訓練を大切だと考え、積極的に参加しようとしている。A(50%)

Action

Action

学校評議員との協議

学校評価の分析・活用

地域の方の評価

関係専門機関等との積極的な連携

学年主任者会の機能強化

研修部を核とした授業改善

各部主任との連携

行事直後の振り返り、次年度の立案

備品、設備でのサポート